

マルシェ大原野
お買い物券
有効期限
令和元年8月31日
切りはなし無効
ナチュラルライフを持ってマルシェにお越しください！
京都らしくさい

マルシェ大原野



京都・西山
大原野ブランド

地域住民が中心となって作られたマルシェ大原野も、今年の8月で4年目に突入しました。これからも新鮮でおいしい農産物をお届けします。

マルシェ オリジナルトートバッグが始まります

廃プラスチック対策の一環として、レジバックに代わるトートバッグを作成しました。太陽と葉がデザインされたマークは、京都芸術大学OBによるもの。環境へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



スタンプカードが一杯になったら交換できる他、1枚300円で販売予定です。



開催情報

←大原野神社

大原野 小学校

大原野総合 自治会館

大原野 集出荷場

JA京都中央 大原野支店

●火曜日 9時～11時半

●土曜日 9時～正午

どちらも売り切れ次第終了

会場 京都市西京区大原野灰方町179 (JA京都中央大原野支店前)
主催/大原野農産物等直売所運営協議会

毎週火曜日と、第1・第3土曜日は、マルシェ大原野の日
大原野特産の旬のお野菜と季節のお花・お米・加工品を販売しています

開催日 8月 3土 6火 13火 17土 20火 27火
カレンダー 9月 3火 7土 10火 17火 21土 24火

地域のイベント情報



親子で作ろう!大原野よもぎ染エコバッグ

大原野神社近くの畑で育てられているよもぎ。昔から食材のほかに染料としても親しまれてきました。畑での収穫から、自分たちで染めることができる体験型のイベントがこの度開催されます。親子で染めた優しいよもぎ色のエコバッグです。興味のある方はぜひwebサイトで詳細をご覧ください。

大原野のよもぎ畑で収穫体験&よもぎ染め体験♪夏休みの自由研究にもぴったり!親子ペアでの参加になります。

日時:8月3日(土)10時～13時
お問い合わせ:050-7122-6616(担当:原)
詳しくは「大原野ピクニック」で検索
主催:大原野よもぎ倶楽部 共催:大原野picnic(らしくさいライフスタイル)



■ 私たちと一緒に働きませんか? ■

まずはお電話連絡の上、履歴書を送付下さい。075-335-2254 担当:川上

● **パート募集** ● **現場資料整理** ● パソコンでのデータ入力、書類作成および書類整理業務、他

勤務時間:週3~4日 1日3時間程度で勤務時間帯は応相談
(例 9時~12時、11時~14時30分:休憩30分 休憩無しで11時~14時也可)

給料 :1000円~/時間
スキル :Excel、Word必須 ※JW-CADを使える場合は、給料1150円~/時間

子育てママ 応援!

ナチュラルライフ 株式会社小野建築設計

建設業許可:京都府知事(特-27)第33008号 宅地建物取引業者票:京都府知事(3)第012179号
建築士事務所登録番号:二級建築士事務所 京都府知事登録(24B)第01678号
〒610-1123 京都市西京区大原野上里南ノ町10番地

お住まいの事ならお気軽にご相談下さい
TEL 075-335-2254



オフィシャルサイトで
イベントの詳細を案内中!

http://www.ono-k.com

小野建築設計 検索

ホームページ
QRコード
便利です!

ナチュラルライフ
2019年 8 月号
ナチュラルライフ vol.164
2019年8月1日発行
発行/株式会社小野建築設計

マルシェ大原野に並ぶお野菜たち。その生産者に会いに行ってお話を聞いています。どんな人がどんな思いで作っておられるのでしょうか?生産者のことを知ると、野菜の味にも深い気づきが見えてきます。
今月は、兼業農家から定年後も専業で農業を続けられている畑清輝さんをご紹介します。

定年後は農業で毎日月曜日です

農家の家庭で育ち、電機業界の営業に就職してからも仕事が休みの日は、農業を担うお母さまと一緒に兼業農家として田畑の手入れをしてきました。定年後も嘱託社員として続けてきましたが、自治会長の役が回ってきたことから完全に退職。農業を専業として続けています。

先祖から受け継いだ農地は広大です。畑に、田んぼ、柿畑、竹林。柿畑は消毒のシーズン。田畑の管理で毎日忙しく過ぎます。そのなかでも特に楽しみながら作っているのはジャガイモ。「こんなに色んな種類のジャガイモをつくってる変人はおらんよ」と笑いながら話す畑さん。無人販売の陳列をみると、男爵やメークインをはじめ、キタアカリ、インカのルージュ、インカのひとみなどたくさんのお品種が並びます。



マルシェ大原野や無人販売で豊富な種類の野菜が並ぶ。好みの品種を探すのもひとつの楽しみに



お祖父さんの代に植えられた柿の木は樹齢100年にもなるそう。夏先に取材で訪れた際には小さな実がついていた。

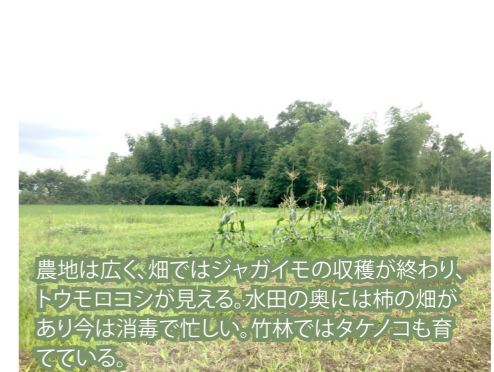
小野建築設計の地域情報レター

NATURAL LIFE



生産者で野菜が違ってきます

話を詳しく聞くと、農業で生計を立てている専業農家さんなら、育てる種をしばって土づくりを合わせるので、完成度の高い野菜が作れるそうです。つまり育てる品種が多いと、条件が少しずつ変わってくるので、期待通りの完成に持っていきにくくなるのです。代わりに安価で販売されているので、私たちは気軽に食べ比べられるメリットがあります。同じ野菜でも生産者の考え方で味や大きさが変わってくるため品質が安定したスーパーの野菜売り場とはまた違った選び方がマルシェではできます。



農地は広く、畑ではジャガイモの収穫が終わり、トウモロコシが見える。水田の奥には柿の畑があり今は消毒で忙しい。竹林ではタケノコも育てている。



無人販売所ではジャガイモなど多くの種類が並ぶ

畑清輝さんの野菜が買える場所

無人販売所

マルシェ(土曜日)

マルシェ(火曜日)

大原野神社

大原野小学校

喫茶 グリーングラス

竹の里本通り

京都自動車道